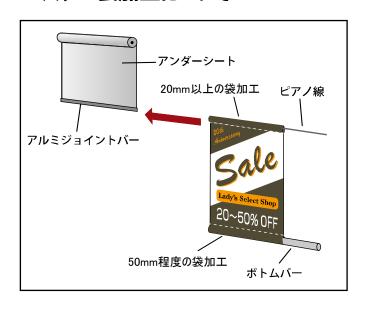
# ディスプレイチェンジャー 製作前のご確認

### ■バナー袋加工について



·素材の厚さはおよそ400µm(0.4mm)程度までの バナーにご対応できます。

#### ※なるべく薄い、軽い素材を推奨します。

ただし、素材の堅さ、種類によってはご対応 出来ない場合がございます。

- ・ディスプレイチェンジャー取付に使うバナーに つきましては、上部はピアノ線、ジョイントバー、 下部にはボトムバーを通すための 上下袋加工が必要となります。
- ・バナー製作の際に、バナー頂点から潰しで 上部…**約20mm以上** 下部…**約50mm程度** の袋加工をしてください。

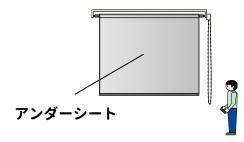
## ■アンダーシートについて

バナーを手元までに下ろすために、ターポリン素材のアンダーシートが本体にセットされています。 アンダーシートの長さは取付高さによって調整します。

通常は床から**1,500mm程度**の高さにアルミジョイントバーが来るように調整します。 ご発注の際に取付高さ(天付の際は天井高)を**必ず**お知らせください。

※例 (天井付けの場合) 天井高 4,000mm → アンダーシート長さ 2,500mm

アンダーシートの長さによって金額も変わります。 また取付高さが高すぎる、もしくは取付けるバナーが長すぎる場合は 製作のご対応ができない場合もあります。



## ■バナー掲示方法について

ディスプレイチェンジャーの掲示バナーは基本的には常にバナーを下ろしている状態で使用してください。 アルミジョイントバーが少し出っ張っているため、巻き上げをずっとしておくと巻き跡がバナーに 残ってしまう事があります。(※バナー素材による)

頻繁に巻き上げ、巻き上げておく時間が長時間になってしまう場合等は 事前にご相談下さい。

